



ほうらい

教育目標

- かしこく
- やさしく
- たくましく

一関市立猿沢小学校
令和5年11月13日
第32号 文責：亀丸

一関地方児童生徒音楽発表会

一関地方児童生徒音楽発表会が9日（木）に開催されました。今年度からは保護者の方々の参観も再開され2階席にもたくさんの観客の姿がありました。本校からは3・4年生が参加しました。合奏「クラッピング・ファンタジー」と合唱「チャレンジ」の2曲を披露しました。当日の朝、学校で声だしを行い、中ホールでリハーサルも行い本番を迎えました。学習発表会で保護者の皆様に合唱は披露していましたが、合奏をたくさんの人が見ている前で披露するのはこれが初めてでした。

前日4校時目に体育館で練習している様子を参観しました。前日ということもあり、少し緊張気味の表情の子ども達でしたが、ふわっとしていながらも明るい歌声を響かせていました。合奏は打楽器のリズムがどうしても早くなってしまいがちなのですが、この日はリズムがずれることなく上手に演奏することができました。



当日、合唱は本校の3・4年生らしく明るくきれいな歌声でした。特に「チャレンジ！」の歌詞の部分の歌い方は、柔らかくふわっとしていながらもパンチも効いていて、本校の子ども達らしさが全開でした。合奏は大太鼓と低音楽器（バスマスター）、木琴や鉄琴のリズムを合わせるのがとても難しい曲なのですが、しっかりとリズムを合わせて演奏することができました。3年生が担当するタンバリンやカスタネットも、4年生が担当するリコーダーや鍵盤ハーモニカも、リズムがしっかり合っていてきれいな音が響いていました。

学習発表会の時とは比べ物にならないほどの大きな舞台上、たくさんの他校の子ども達が見ている中での演奏でしたが、あまり緊張することなく自分達の力を発揮できた子ども達、満足感が伝わってくるととてもいい表情を浮かべていました。小規模校で学ぶ本校の子ども達にとって、大勢の人の前で発表したり、他校の子ども達の発表を聞いたりする経験は貴重なものです。とてもよい刺激になりました。

市民文化センターが会場でしたが、鑑賞にいらして下さった保護者の方々ありがとうございました。学習発表会の時よりさらに上手になった子ども達の演奏をお楽しみいただけたことと思います。

